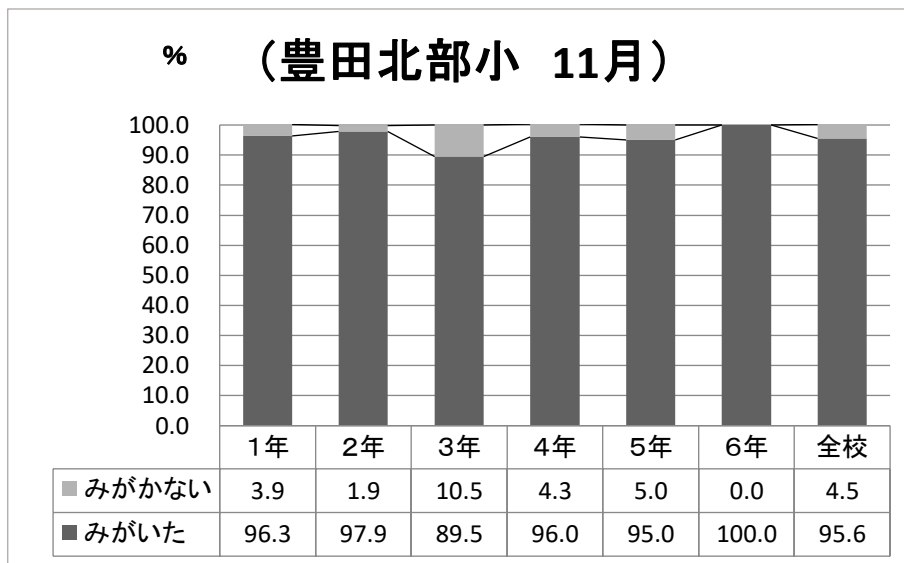
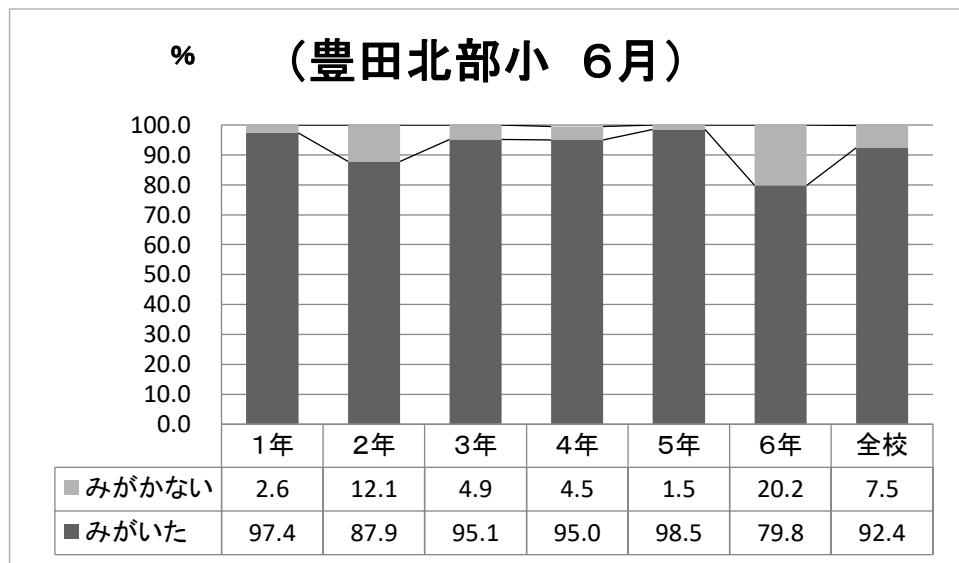
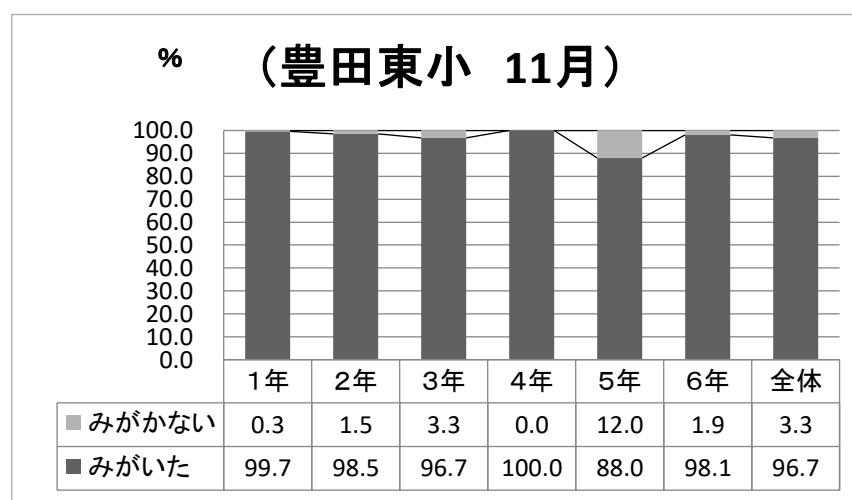
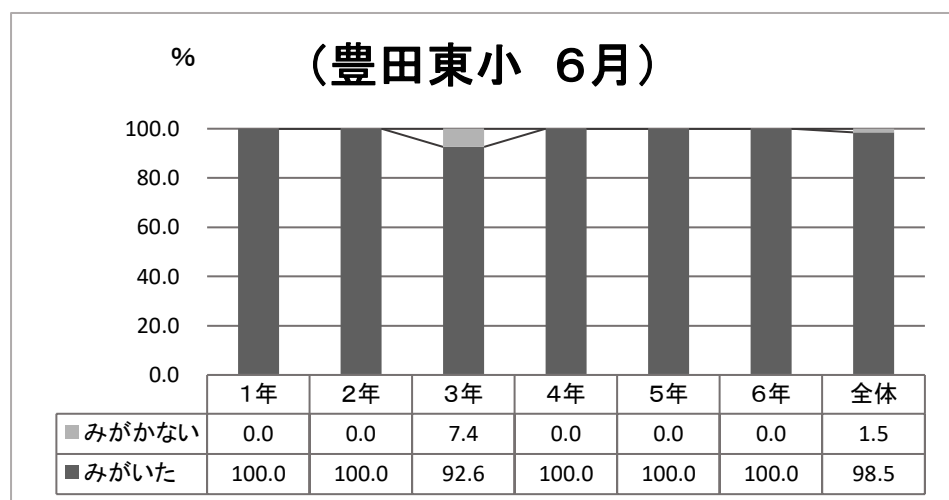


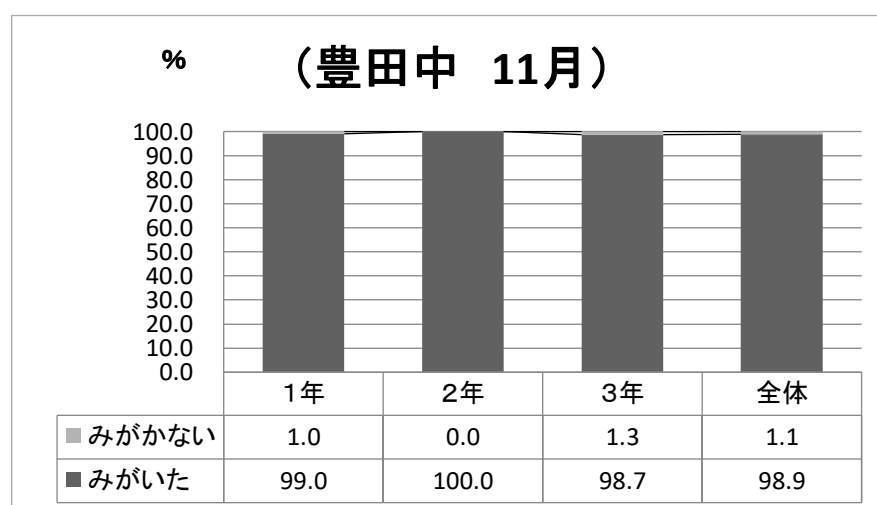
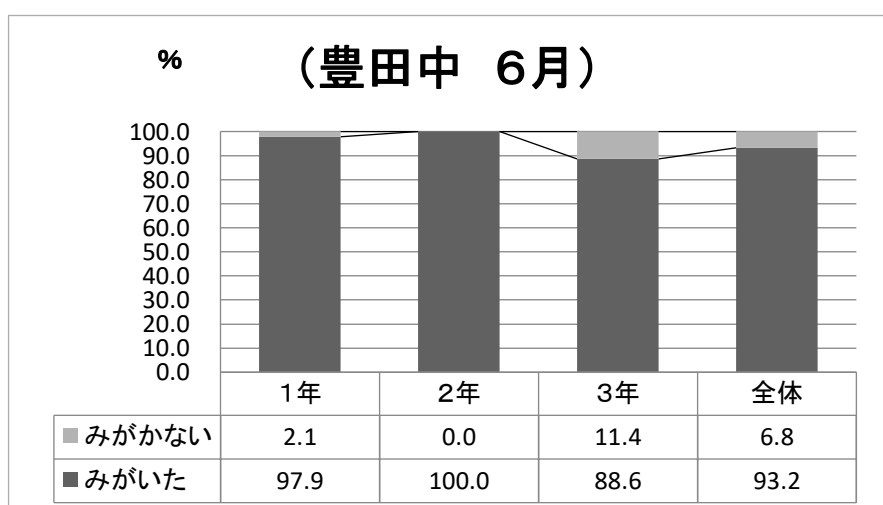

平成30年度 ながふじ学府の給食後の歯みがき調査結果

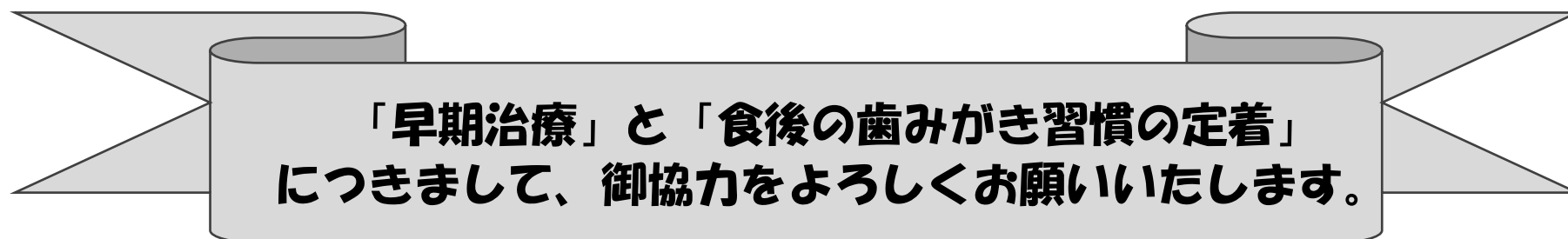
昼食後の歯みがきは、学年によって取り組みにばらつきがみられます。2年、4年、6年は1回目と比較すると少し改善がみられました。歯みがき週間には、委員会の児童が呼び掛けを行い、音楽に合わせて歯みがきを行う児童の姿が印象的でした。歯みがきの習慣化に向けて御家庭での御協力をお願いいたします。また、校内を回っていると、歯ブラシの毛先が開いている児童を見かけました。効果的な歯みがきができるよう、給食後の歯ブラシも、1か月に1回のペースで交換をお願いします。



6月と比較して、11月は給食後の歯みがきできていない児童が増加してしまいました。特に5年生の歯みがきできていないことがわかりました。「食後の歯みがきができる児童100%」をめざして学校でも指導していきますので、御家庭におかれましても是非声かけをお願いします。



a


**「早期治療」と「食後の歯みがき習慣の定着」
 につきまして、御協力をよろしく願いいたします。**